

2023 年 7 月 13 日
株式会社 JR 東日本クロスステーション
ウォータービジネスカンパニー

「新川崎駅」「豊田駅」の自販機を 7 月 20 日からキャッシュレス専用

- 株式会社 JR 東日本クロスステーション ウォータービジネスカンパニー（所在地：東京都渋谷区、カンパニー長：竹内 健治）は、お客さまの利便性向上のため自販機のキャッシュレス化を進めており、2023 年 7 月 20 日（木）から新たに新川崎駅と豊田駅に設置の acure <アキュア> の自販機をキャッシュレス専用にいたします。
- 当社では 2022 年 10 月 20 日から代々木駅と田町駅のアキュアの自販機をキャッシュレス専用化を開始しており、今回の新川崎駅、豊田駅を含め、今後も拡大してまいります。
- 新川崎駅・豊田駅の自販機キャッシュレス専用化に合わせて、東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤祐二、以下「JR 東日本」）と合同で、2023 年 7 月 20 日（木）から 10 月 31 日（火）までの期間中、同駅の自販機にて「JRE POINT10 倍キャンペーン」を実施します。
- アキュアブランドでは今後も、社会ニーズに合わせて自販機を進化させてまいります。

■自販機キャッシュレスの目的

昨今のキャッシュレス化の広がりもあり、エキナカ自販機のキャッシュレス比率は年々伸びており、JR 東日本エリア全体での電子マネー決済率が約 72%、首都圏では約 75%となっています。（2023 年 5 月時点）

自販機をキャッシュレス専用化することで、コイン詰まりなどの自販機故障によりお客さまにご迷惑をおかけすることがなくなり、また現金に関わる作業時間を売り切れ防止対策にシフトしてきめ細やかなサービスが可能となります。さらに現金購入では見えてこなかった POS データの分析を組み合わせることで、よりお客さまのニーズにあった商品改廃の実現につながるという効果が期待できます。

■新川崎駅・豊田駅 自販機キャッシュレス専用化 概要

開始日：2023 年 7 月 20 日（木）

実施駅：新川崎駅、豊田駅

対象機体：アキュアの自販機 計 23 台

＜新川崎駅＞ 通常機・ナチュラキュア・イノベーション自販機（10 台）

＜豊田駅＞ 通常機・ナチュラキュア・イノベーション自販機（13 台）

※チルド商品等を取り扱っているプラスアキュアやアイスの自販機は対象外となります

※各駅の自販機台数は 2023 年 6 月 30 日時点の台数となります

対応決済手段：

・交通系電子マネー

Suica、PASMO、Kitaca、TOICA、manaca／マナカ、ICOCA、SUGOCA、nimoca、はやかけん

※「PiTaPa」はご利用いただけません

・その他電子マネー

iD、QUICPay、nanaco、楽天 E d y（ラクテンエディ）、WAON



・QR コード決済

Alipay、WeChatPay

※交通系電子マネー以外は一部ご利用できない自販機がございます



<通常機>



<ナチュラキュア>



<イノベーション自販機>

■新川崎駅・豊田駅 の選定理由

前回キャッシュレス専用化を実施した田町駅、代々木駅はもともと駅・自販機ともにキャッシュレス比率が高かったこともあり、キャッシュレス専用化後もお客さまにスムーズに受け入れられてきました。同様に駅・自販機ともにキャッシュレス比率の高い駅、そして今回は都心ではなく、郊外の新川崎駅、豊田駅を選定しました。

新川崎駅…駅の改札の Suica ご利用割合は 85%を超え、自販機における電子マネー決済率も 82%と、きわめてキャッシュレス比率が高い駅です。再開発地域として企業のオフィスや工場が多く広がっており、また、近年は高層マンションが建てられ、居住者も多い駅といった特徴があります。平日はオフィス、工場へ向かわれる方、土日は居住者が都心へ外出してご利用されることが想定されます。

豊田駅…駅の改札の Suica ご利用割合は 85%を超え、自販機における電子マネー決済率は 78%強とキャッシュレス比率が高い駅です。20 代女性の定期券保有者も多く、居住エリアでもある一方で、駅周辺に学校や企業のオフィスや工場があり、豊田駅から都心へ向かう人と都心から豊田駅へ来る人の両面が見られる駅です。また、駅から 200m ほどの場所にはショッピングモールもあり、土日の利用も多く見込まれています。

■JRE POINT10 倍キャンペーン概要

キャンペーン期間中、JRE POINT WEB サイトに登録した Suica のお支払いで、新川崎駅・豊田駅のアキュアの自販機で飲料を購入すると、JRE POINT が通常 100 円で 1 ポイントのところ、もれなく 10 倍貯まります。とてもおトクですので、ぜひご利用ください。

(<https://www.jrepoint.jp/>)

期間：2023 年 7 月 20 日（木）～10 月 31 日（火）

対象駅：新川崎駅・豊田駅

対象機体：アキュアの自販機 計 23 台

(注意事項)

※キャンペーン期間中、JRE POINT WEB サイトに登録した Suica で、JRE POINT10 倍

キャンペーンのステッカーが貼付されている自販機にてお買いものをされた場合が対象です。

※予告なく、営業時間の変更や休業、キャンペーンの終了となる場合がございます。



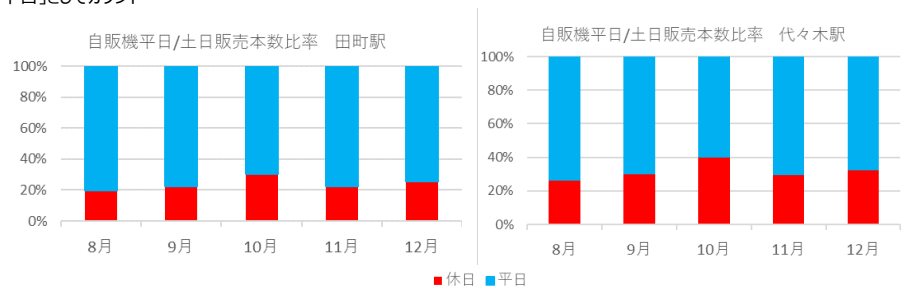
- ・「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。
- ・「Kitaca」は、北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「TOICA」は、東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「manaca／マナカ」は、株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。
- ・「ICOCA」は、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「SUGOCA」は、九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「nimoca」は、西日本鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「はやかけん」は、福岡市交通局の登録商標です。
- ・「iD」は株式会社NTTドコモの登録商標です。
- ・「QUICPay」は株式会社ジェーシービーの登録商標です。
- ・「nanaco」は株式会社セブン・カードサービスの登録商標です。
- ・「楽天Edy（ラクテンエディ）」は、楽天グループのプリペイド型電子マネーサービスです。
- ・「WAON」はイオン株式会社の登録商標です。
- ・「Alipay」はアリババグループホールディングリミテッドの登録商標です。
- ・「WeChatPay」はテンセント・ホールディングスの登録商標です。
- ・「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

<自販機キャッシュレス専用化の分析>

2022 年 10 月 20 日に、JR 東日本の田町駅と代々木駅に設置のアクアの自販機をキャッシュレス専用にしました。
 2 駅のキャッシュレス専用化の前後にて、「曜日」「時間帯」「利用者属性」の 3 つの観点で POS データの分析を実施しました。

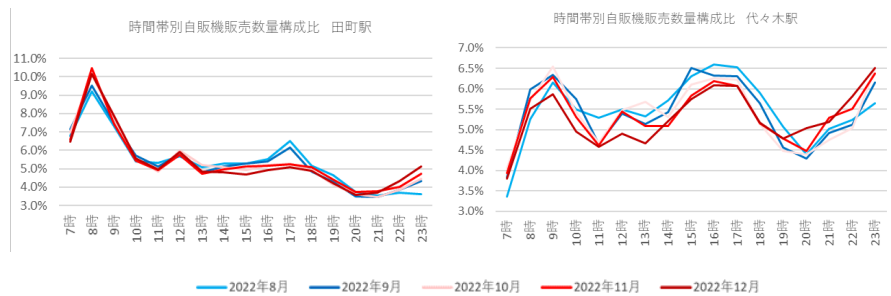
①曜日 ※期間内の祝日があった場合、月～金曜日は「平日」としてカウント

月曜から金曜日までの「平日※」と「土日」で見比べると、両駅ともに土日の販売本数が増加する傾向にありました。これは、通勤通学などの平日の利用に加え、土日に駅を訪れた新規のお客さまに、自販機をご利用いただいていると考えられます。



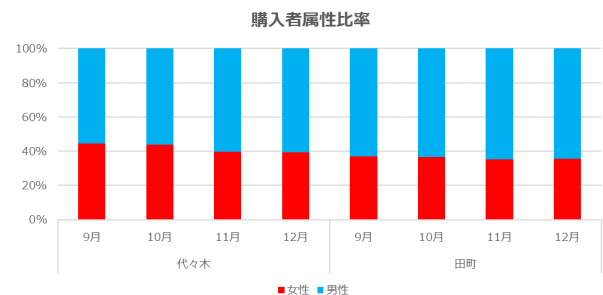
②時間帯

山手線・京浜東北線に加え、地下鉄なども乗り入れる田町駅。もともと朝の 7-9 時の自販機利用が多い傾向でしたが、キャッシュレス後はその時間帯がさらに増加、また帰宅時間帯は減となりました。一方で、代々木駅は昼から夕方にかけてのご利用が減少し、19 時以降から増加、時間帯でのばらつきが減少したのが特徴的です。



③利用者属性

利用者の属性（男女別）を見ると、駅のご利用の男女割合は田町駅、代々木駅ともに、キャッシュレス専用化がはじまった 10 月以降の自販機購入本数の割合は、男性のご利用が増加している傾向があります。



①②③から田町駅は平日朝のオフィスへ向かう男性のご利用シーンが、代々木駅は土日に商業施設へ向かう男性のご利用シーンが増えた、ということが推測されます。